

高等学校数学科採点基準

5枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]			採点上の注意		配点	
1	(1)	ア	4			3	6	
	(2)	イ	1			3		
2	(1)	ウ	1		2つとも合っているものだけを正答とする。	2	7	
		エ	5			2		
		オ	1		2つとも合っているものだけを正答とする。	2		
		カ	5			2		
3	(2)	キ	1		2つとも合っているものだけを正答とする。	3	9	50
		ク	9			3		
	ケ	2			2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
	コ	2				1		
	サ	2				2		
	シ	4				2		
	ス	7			5つとも合っているものだけを正答とする。	1		
	セ	6				1		
	ゾ	1				1		
	タ	1				1		
4	チ	6			3つとも合っているものだけを正答とする。	2	12	50
	ツ	—				2		
	テ	1				2		
	ト	2				2		
	ナ	0			2つとも合っているものだけを正答とする。	2		
	ニ	2				2		
5	ヌ	2				2	7	12
	ネ	1				2		
	ノ	0			2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
	ハ	1				3		
	ヒ	1			2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
	フ	2				3		
	ヘ	2			2つとも合っているものだけを正答とする。	2		
	ホ	5				2		
6	(1)	マ	1		2つとも合っているものだけを正答とする。	2	9	
		ミ	0			2		
		ム	—		3つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		メ	1			3		
	(2)	モ	2			3		
		ヤ	2		2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		ユ	4			3		
	(1)	ヨ	1		2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		ラ	6			3		
		リ	1		4つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		ル	3			3		
		レ	1			3		
	(2)	ロ	3			3		

高等学校数学科採点基準

5枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号			正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点		
[2]	1	(1)	ア	4		4	8	18
		(2)	イ	2		4		
	2	(1)	ウ	2	2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
			エ	8		3		
		(2)	オ	9		4		
[3]	3	(2)	カ	1		4	18	18
		ア	2		5つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		イ	1			3		
		ウ	2			3		
		エ	3			3		
		オ	2		3つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		カ	—			3		
		キ	5			3		
		ク	3		3つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		ケ	—			3		
[4]	4	コ	5			3	16	16
		サ	9		7つとも合っているものだけを正答とする。	2		
		シ	2			2		
		ス	9			2		
		セ	—			2		
		ソ	1		2つとも合っているものだけを正答とする。	2		
		タ	9			2		
		チ	2			2		
		ツ	9			2		
		テ	1			2		
		ト	3		2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		ナ	3			3		
		ニ	2			3		
		ヌ	1		2つとも合っているものだけを正答とする。	2		
		ネ	6			2		
		ア	3			2	16	16
		イ	3		2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		ウ	2			3		
		エ	—		4つとも合っているものだけを正答とする。	4		
		オ	1			4		
		カ	2			4		
		キ	3		2つとも合っているものだけを正答とする。	4		
		ク	1			4		
		ケ	2			4		
		コ	7		2つとも合っているものだけを正答とする。	3		
		サ	3			3		

高等学校数学科採点基準

5枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採点上の注意	配点
5 高さ 根拠	<p>高さ イ</p> <p>点B, 点Cにいる山本さんの目の位置を、それぞれ点B', 点C'とする。 点B'を通り、線分BAと平行な直線が線分ATと交わる点をA'とする。</p> <p>$\triangle A'B'C'$において $\angle B'A'C' = 180^\circ - (25^\circ + 82^\circ) = 73^\circ$ であるから、正弦定理により</p> $A'B' = \frac{180}{\sin 73^\circ} \cdot \sin 82^\circ$ <p>$\triangle TA'B'$は$\angle TA'B' = 90^\circ$の直角三角形であるから $A'T = A'B' \tan 18^\circ$ $= \frac{180}{\sin 73^\circ} \cdot \sin 82^\circ \cdot \tan 18^\circ$</p> <p>山本さんの目の高さは1.6mであることから $AA' = BB' = 1.6$</p> <p>よって、電波塔の高さATは</p> $AT = A'T + AA'$ $= \frac{180}{\sin 73^\circ} \cdot \sin 82^\circ \cdot \tan 18^\circ + 1.6$ $= 180 \times 0.9903 \times 0.3249 \div 0.9563 + 1.6$ $= 62.16125 \dots$ <p>したがって、電波塔の高さとして最も適当なものはイの62mである。</p>	高さ、根拠とも合っているものだけを正答とする。	20

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	<p>$C_1 : y = x^2$において, $y' = 2x$ よって, lとC_1との接点を(p, p^2)とすると, lの方程式は $y - p^2 = 2p(x - p)$ $y = 2px - p^2 \cdots \text{①}$</p> <p>また, $C_2 : y = \frac{1}{x}$において, $y' = -\frac{1}{x^2}$ よって, lとC_2との接点を$(q, \frac{1}{q})$とすると, lの方程式は $y - \frac{1}{q} = -\frac{1}{q^2}(x - q)$ $y = -\frac{1}{q^2}x + \frac{2}{q} \cdots \text{②}$</p> <p>①, ②は一致するから</p> $\begin{cases} 2p = -\frac{1}{q^2} \\ -p^2 = \frac{2}{q} \end{cases}$ <p>これを解いて, $p = -2$, $q = -\frac{1}{2}$</p> <p>①から, $y = -4x - 4$</p>		10
2	<p>[6] $p = -2$より, lとC_1との接点は$(-2, 4)$である。</p> <p>$y = -4x - 4$をxについて解くと, $x = -\frac{y}{4} - 1$ また, $y = x^2$をxについて解くと, $x = \pm\sqrt{y}$</p> <p>$0 \leq y \leq 4$において $\left -\frac{y}{4} - 1 \right \geq \left -\sqrt{y} \right$</p> <p>$l$と$C_1$, および$x$軸で囲まれた部分が, y軸の周りに1回転してできる立体の体積をVとすると</p> $\begin{aligned} V &= \pi \int_0^4 \left(-\frac{y}{4} - 1 \right)^2 dy - \pi \int_0^4 (-\sqrt{y})^2 dy \\ &= \pi \left\{ \int_0^4 \left(-\frac{y}{4} - 1 \right)^2 dy - \int_0^4 (-\sqrt{y})^2 dy \right\} \\ &= \pi \left\{ \left[\frac{4}{3} \left(\frac{y}{4} + 1 \right)^3 \right]_0^4 - \left[\frac{y^2}{2} \right]_0^4 \right\} \\ &= \pi \left\{ \left(\frac{32}{3} - \frac{4}{3} \right) - (8 - 0) \right\} \\ &= \frac{4}{3}\pi \end{aligned}$		20

高等学校数学科採点基準

5枚のうち5

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]			採 点 上 の 注 意	配 点
7	1	$\frac{1}{a} + \frac{1}{b} = \frac{1}{6}$ の両辺に $6ab$ をかけると $6a + 6b = ab$ $(a - 6)(b - 6) = 36$ a, b は $a > b$ を満たす自然数であるから、この式を満たす $(a - 6, b - 6)$ の組は $(36, 1), (18, 2), (12, 3), (9, 4)$ このとき (a, b) の組は $(42, 7), (24, 8), (18, 9), (15, 10)$ の4組ある。		8	20
	2	$\frac{1}{a} + \frac{1}{b} = \frac{1}{n}$ より $nb + na = ab$ $(a - n)(b - n) = n^2$ …… (※) $n \geq 2$ のとき、(※) を満たす $(a - n, b - n)$ の組の中に $(n^2, 1)$ が存在する。すなわち (※) を満たす (a, b) の組の中に $(n^2 + n, n + 1)$ が存在する。 よって、 $n \geq 2$ のときは $\frac{1}{a} + \frac{1}{b} = \frac{1}{n}$ が成立する (a, b) の組は 必ず1組は存在する。	12		
8	1	ア 1, 4	2つとも合っているものだけを正答とする。	6	12
	2	イ 1, 3	2つとも合っているものだけを正答とする。	6	
9	1	$S_n = 1 \cdot 2^1 + 2 \cdot 2^2 + \dots + n \cdot 2^n$ ……① ① × 2 $2S_n = 1 \cdot 2^2 + 2 \cdot 2^3 + \dots + (n-1) \cdot 2^n + n \cdot 2^{n+1}$ ……② ① - ② $-S_n = 1 \cdot 2^1 + 1 \cdot 2^2 + \dots + 1 \cdot 2^n - n \cdot 2^{n+1}$ $= \frac{2(2^n - 1)}{2 - 1} - n \cdot 2^{n+1}$ $= (1 - n) \cdot 2^{n+1} - 2$ したがって、 $S_n = (n - 1) \cdot 2^{n+1} + 2$	内容を正しくとらえて いれば、表現は異なっていてもよい。	12	26
	2	この生徒は、 Σ の取扱いについての理解が十分でないと考えられるため、例えば、次のような指導をしていくことが考えられる。まず、誤った【解答】において、 $S_n = n(n+1)(2^n - 1)$ に例えれば $n=3$ を代入すると、 $S_3 = 84$ となることを確認させる。次に、 $n=3$ のとき、 Σ を用いて表された数列の和 $\sum_{k=1}^3 k \cdot 2^k$ を具体的な数の和の形 $1 \cdot 2^1 + 2 \cdot 2^2 + 3 \cdot 2^3$ で表すことにより、正しくは $S_3 = 34$ になることから、誤りに気付かせる。そして、 $\sum_{k=1}^3 k \sum_{k=1}^3 2^k$ が、 $(1+2+3)(2^1+2^2+2^3)$ を表していることを説明し、 $\sum_{k=1}^3 k \cdot 2^k = \sum_{k=1}^3 k \sum_{k=1}^3 2^k$ は成り立たないことを理解させる。	問い合わせを正しくとらえて いれば、内容は異なっていてよい。	14	